



かみこあにむら
議会だより

みどり

第 180 号

発行 令和 3 年 8 月 10 日

編集 議会広報編集委員会

秋田県上小阿仁村議会

TEL 0186 (77) 2226

FAX 0186 (77) 2227

Eメール gikai@vill.kamikoani.lg.jp

ホームページ

<https://www.vill.kamikoani.akita.jp>



6月定例会

- 令和 3 年度補正予算 P 2
- 条例改正等、陳情、意見書 P 3
- 一般質問 3 氏が登壇 P 4
- 議会の動き、むらのわだい P 7
- 委員会構成替え、編集後記 P 8

6月定例会



付託議案審査結果報告をする齊藤委員長

令和3年度一般会計補正予算は、新型コロナウイルス対策生活応援商品券事業など、6599万9千円を追加し、補正後の総額は27億2611万5千円になりました。歳出の主な内容は、次のとおりです。

一般会計補正予算

令和3年第3回定例会は、6月8日から10日までの3日間の会期で開催しました。

一般質問は3人が登壇し、「新型コロナウイルス関連」、「建設工事競争入札制度」、「美しい村づくり」「大雨対策」、「保育園建設」、「村の将来ビジョン」「若者の村外流出」の7項目について問いました。

本会議初日には、予算1件、法改正等に伴う条例5件の専決処分報告を承認、最終日には一般会計補正予算や各特別会計補正予算、条例改正など10件を原案どおり可決しました。

また、議会会議規則の改正1件が議員発議され、採決の結果、可決しました。

●子育て世帯生活支援特別 給付金

本年度に村内で生まれた赤ちゃんに対して、1人当たり10万円を支給するもの

● 赤ちゃん応援特別定額給付金

53万円追加
上五反沢から山ふじ温泉までの区間に5基の防犯灯を設置するものです。

●五反沢地区防犯灯取付工事

社会保障・税番号制度（マ
イナンバー制度）のシステ
ム改修負担金です。 72万円追加

●中間サーバープラットフ オーム負担金

1人当たり5万円を支給するものです。

●体温測定サーマルA-カ
メラ購入

特別会計

●生涯学習センター営繕工事

393万円追加

来場者の体温測定を行う器具を、設置要望のあつた15集落の集会施設と若者センターに設置するものです。

落雷により異常が生じた火災受信盤の取り換えと、経年劣化によって不具合が生じたトップライト（ホーラーにある採光のための天窓）を改修するものです。

●学校トイレ手洗自動水洗

個人消費の喚起を促進して、地元消費の拡大、地域経済の活性化を図るため、全村民に1人当たり2万円の商品券を発行するもので

●自治体予防接種台帳システム改修事業委託料

653万円追加
来場者の体温測定を行う器具を、設置要望のあつた15集落の集会施設と若者センターに設置するものです。

特別会計補正予算は、4
会計で総額139万5千円
を追加し、補正後の総額は
13億4038万8千円にな
りました。

新たな国の施策として、
81万円追加

児童手当受給者で住民税が
非課税世帯の児童に対して

●学校トイレ手洗自動水洗
化工事

98万円追加

学校のトイレ手洗いをタツチレス水栓に交換し、感染症を予防するものです。

条例改正・その他

専決処分報告

▼令和2年度一般会計補正予算

歳入で特別交付税の実績により増額となつた額を追加、歳出では地域振興基金に積立金を追加する専決処分を承認しました。

▼教職員住宅設置条例の廃止

老朽化により利用されていない教職員住宅を、教育財産としての用途を廃止するものです。

陳情 2件

採択

◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるため、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情について

（提出者）
秋田県教職員組合
執行委員長 櫻田 豊子

◆地方財政の充実・強化に関する意見書提出についての陳情

（提出者）
連合秋田大館地域協議会
議長 山内 一滋

行施設の道路占用の取り扱いが定められたことに伴い、所要の規定を整備するものです。

とから、所要の規定を整備するものです。

議員発議 1件

◆議会会議規則の一部改正

議員の議会活動と家庭生活の両立支援策や、男女の議員が活動することを目的としたもので、5名の議員により発議され、可決しました。

改正の概要は、次のとおりです。

- ①議員の欠席要件を「事故」のみから、具体的な要件に改正。
- ②議員本人の出産にかかる産前産後の欠席期間を明示。
- ③請願書には、「押印」が必要でしたが、「署名又は記名押印」に改正。

条例改正等

条例改正等

▼道路占用料徴収条例の一部改正

道路法の一部を改正する政令の施行により、自動運転の改正が必要となつたもので、3月31日に専決処分されたものを承認しました。

意見書 2件送付



発議する伊藤秀明議員

◎令和3年第3回議会定例会において賛否が分かれた議案の表決

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	議決結果
議員名	伊藤秀明	佐藤真二		齊藤鉄子	萩野芳紀	河村良満	北林義高	伊藤敏夫	
件名									
陳情第3号 地方財政の充実・強化に関する意見書提出についての陳情	×	○	○	○	○	○	○	○	議採択
意見書案第2号 地方財政の充実・強化に関する意見書	×	○	○	○	○	○	○	○	議可決

○：賛成 ×：反対 議：議長（裁決に加わりません。）

(3) 上小阿仁村議会だより 第180号

質問

新型コロナワクチン接種の進捗状況は

村長

高齢者接種希望者は7月14日で終了



【伊藤秀明議員】

どの指導方法の徹底や給付などはできないか。
②子育て世帯に更なる給付を

村長 ①村の高齢者接種希望者に対する接種は7月14日に終え87%となる。65歳

地域応援商品券と併せて、児童手当対象児童に、更に1万円を交付できなか。③農家への持続化給付金前回は、村単独の融資資金は無理と回答されたが、各金融機関が加入している小規模中小企業用の貸出金

高齢者の接種状況と65歳未満の接種の対応、接種に伴う副反応やキャンセルなどのトラブルはなかつたか。若い人の接種、インターネットなどで簡単に申し込みができるような仕組みは考えられないか。

健康教室などで、消毒・うがい・手洗い・マスクな



ワクチン接種の様子(生涯学習センター)

③農家への融資は農協が担つており、信用保証協会は農業を対象としていないため、現行の制度変更を訴えるだけの根拠を示すことが難しい。引き続き情報収集に努める。

建設工事競争入札制度について

新型コロナウイルス関連について

伊藤議員

①ワクチン接種

伊藤議員 先般、県工事を巡る官製談合容疑事件が発生した。村においても入札審査会のあり方が問われてくると思う。

県においては最低制限価格と応札額が同額のケースがあると報道されているが、村にあつては近年、同額又は近い案件があつたかお知

未満の接種は、ワクチンの入荷や医師の確保を考慮し、できるだけ早い時期に実施したい。副反応やキャンセル等、大きなトラブルはない。当日、余ったワクチンは従事職員に接種している。申込みの簡略化は検討し、引き続き感染防止に努める。

②新たな国の事業や村の事業が充実しており、特別なことがない限り考えていな

い。

③農家の融資は農協が担つており、信用保証協会は農業を対象としていないため、現行の制度変更を訴えるだけの根拠を示すことが難しい。引き続き情報収集に努める。

らせ願いたい。

また、他自治体ではJV(共同企業体)の入札も認めていて、過去に村でも認められたケースがある。要綱を見直し、指名数も緩和はできないか。

保育園建設工事も予定されており、村の業者も参入できるよう最大限の努力を検討してもらいたい。

村長

平成28年度以降に最低制限価格を設定したのは、コアニティー建設工事1件だけである。平成27年度以前でも落札額と一致したケイズはなかつた。

JV(共同企業体)は村内業者に発注機会の確保を念頭にしたものと解釈するが、必要な工事が発生した場合は、法令等に反するとのないよう対応する。

保育園の建設については、詳細が決まったのち発注方法を検討するが、村内事業者の参加機会が増えるよう検討する。

伊藤議員 村内の業者数は減少している。後継者育成も心掛けてほしい。

質問

来村者の印象を良くして、人が集まる環境整備を

村長

来てよかつたと思えるよう

環境整備に努める



【萩野芳紀議員】

これらの建物を放置してお
くのか。村として対策が必
要ではないか。

らいたい。

大雨対策について

萩野議員 最近の災害は、
雨が原因の場合が大きい。
梅雨入りも早くなっている
ように感じている。

5月には小阿仁川の雑木
が伐採されきれいになつた
が、堆積した土砂が多く川
幅が狭くなつたように感じ
る。杉花橋が改修されたが、
その下流は大雨時には堤防
を越えて決壊するのではないか
と心配している。

その予防策として、洲ざ
らいをお願いしたい。堤防
のかさ上げが無理なら、そ
こをお願いしたい。下流部
の杉花橋下流の土砂撤去は、
今年度の作業

また、ハザードマップの
配付が遅れている。事情はそ
うのだろうが、災害はそ
の事情を待つてくれない。
至急の配布をお願いしたい
の作業は、洪水被害の防
止に向け、村や小阿仁川水
系対策委員会

村長 小阿仁川の作業につ
いては、杉花橋下流と杉山
田と長信田間までの範囲を
7月上旬までに雑木の伐採
と処分が進められている。

ただけるよう、村、小阿仁
川水系対策委員会からも要
望していく。
ハザードマップの配布に
ついては、大変遅れて申し
訳ないが、集落の役員や自
主防災会の方々を対象に説
明しながら配布を行ってい

美しい村づくりについて

萩野議員

村長は、観光面
に力を入れたいということ
で、村内にはコブ杉、五反
沢大滝、山ふじ温泉などが
あるが、観光資源は少ない
村において、来村された方
の印象が大切である。
福館地区木工組合跡の屋
根が徐々につぶれてきてお
り見苦しい。また、沖田面
地区の国道沿いにも、危険
な空き家があつて、危険と
思える状態となつていて
いる。

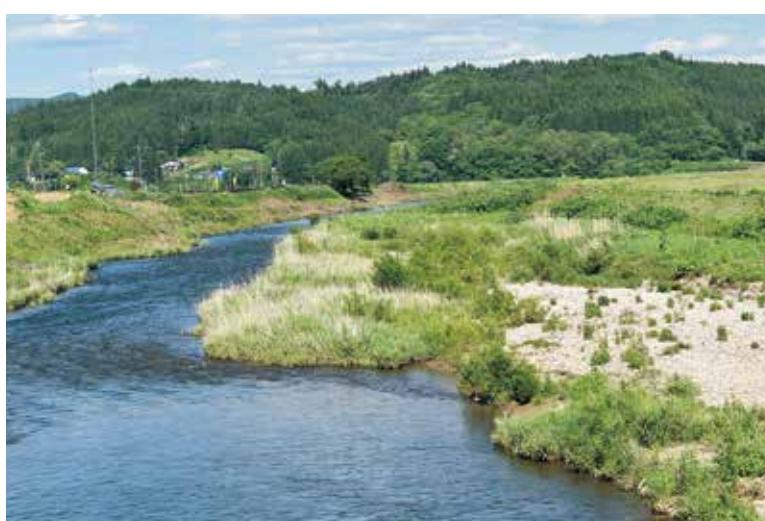
萩野議員 道路上の動物等
死骸処理や草等の処理を行
つて、村内美化に努めても

空家等については、
集落からの情報を基に検討
委員会を設置し、危険状態
の確認、指導、助言を行っ
ている。昨年度は、解体補
助金制度を助言して2件の
対象物件を解消できた。福
館、沖田面地区の物件につ
いては、所有者や権利者に
管理責任があることを促し、
解体補助金制度等を伝えな
がら指導、助言していく。

村内を訪れる方々が「安
心・安全で、来てよかつた」
と思えるよう、引き続き環
境整備に努める。

萩野議員 道路上の動物等
死骸処理や草等の処理を行
つて、村内美化に努めても
美しい村づくりについて

萩野議員 道路上の動物等
死骸処理や草等の処理を行
つて、村内美化に努めても
美しい村づくりについて



小阿仁川(杉花橋より堂川方向を撮影)

質問

保育園建設と並行して

園児を増やす政策は

村長

総合的な対策を実践していく



【佐藤真二議員】

なっている。少子化を食い止める方策は総合的な影響であり、一つの政策や事業で解決できないが、雇用の創出や住居の確保等対策が必要である。「過疎地域持続的発展市町村計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に実践し

村の将来ビジョンは

村長は一期目に、

保育園建設について

佐藤議員 今年度予算に保育園建設設計費用を計上している。園児の数は年々減少して、現在は29名となつてている。建設計画は進めようが、同時に園児を増やす対策も必要ではないか。何ら対策もないようであれば、建設計画には賛成しかねる。

村長 村は他自治体に決して劣らない子育て政策を行

佐藤議員 保育園建設を反対している村民もいる。そうした方にも、独自の政策をやつてていることを見えるようにしてもらいたい。



今年の入園式の様子(4月5日)

事あるごとに「山を動かす」と話していたが、二期目は、一期目ほど村を引っぱっていこうとする気迫を感じられない。目新しいものは保育園の建設だが、箱物は誰が村長をやつてもできる。4年間の任期中に箱物を除いた、小林悦次村長でなければできないという政策は何か。

村長 今はコロナ感染症に対する対応を一番としている。政策は1期目も2期目も同様で、村が抱える少子高齢化、人口減少に対応しながら、「健康長寿」「教育の充実」「雇用の拡大」を重層的に住民の目線で推進していく。

村にたくさんあるものを利活用して、循環型の農林業や自然エネルギーを活かしたい。村に眠っているたくさんの方の資源を利活用し進めて行く。皆さんのご支援とご協力を願う。

若者の村外流出について

佐藤議員 近年、村の若者が村外へ住み、仕事は村へ通うという体系が増えてき

ている。色々な問題がある。たとえば、このようなことになつているとは思うが、村の若者を、これからも村に住み続けるもらう政策は考へているのか。

村長 若者定住のためには、たくさんの中の課題を解決しないといけない。住宅に関する政策では、老朽化した村営住宅の解体・立て直し、高齢者と若者が居住するアパート建設や分譲宅地の造成など、村内の住宅需要を考慮した政策の見直しも必要と考えている。

脱炭素社会の構築に向けた企業の誘致も検討し、情報の収集に努めながら、可能性のあるものについては、積極的に取り組んでいく。民間でできるものは民間で対応することが、村の将来にとつてよいものと思っている。

佐藤議員

昔のような企業誘致は無理である。村内企業の従業員も村外から通勤している。以前から提案しているが、村外へ働きに出でている村民に対して、補助制度を考へてもらいたい。

議会の動き

第3回

令和2年5月13日(木)
議員全員協議会



経緯を説明する小林村長

6月定例会に提出する予定の案件等について協議が行われました。会議の冒頭で、村長が4月に入院・手術を行つたことに対し、議員は報道でその事実を知つたことや、報道各社に実際とは異なる動静を伝えていたことに対

する説明と陳謝がありました。議員からは、「村長は公人であり、自覚をもつてもらいたい。」、「議会を軽視している。」などの厳しい意見が出ました。今後は、議会に対して早めに報告し、報道で事実を知ることがないよう申し入れました。

協議は、新型コロナワイルス感染拡大防止事業と保育園建設スケジュールなどについて協議が行われました。

新型コロナ対応としてワクチン接種の状況や商品券発行事業について説明・協議が行われました。保育園建設については、建設場所の提示や、関係者の意見を集めして進めてもらいたいとの意見を当局に申し入れしました。

その他、森林整備に関する嵩上げ補助、広報掲載の「村長日誌抄」記載内容の是非、北都銀行のATM撤去に係る村の対応などについて意見を述べました。

小阿仁川水系対策委員会
(佐藤真二委員長) 総会が
7月20日(火)、生涯学習セ
ンターで開催され、村から
は、佐藤委員長他5名、北
秋田市からは4名が参加し、
昨年度の事業報告、決算、
今年度の事業計画、予算に
ついて審議し、原案通り承
認しました。



小阿仁川水系対策委員会総会

むらのわだい

新型コロナワイルスワクチン
集団接種が終了しました

新型コロナウイルス感染症の克服に向けた切り札として期待されている、ワクチンの集団接種が5月7日(金)から始まりました。年齢区分に応じ、高齢者から順に接種を行った。8月8日(日)に16歳以上上の希望する村民に対する集団接種は終了しました。

2回目のワクチン接種後一週間後以降に発症予防効果が得られると言われていますが、100%ではありません。また、重症化を防ぐ効果を期待できると報告がありますが、他



新型コロナワイルスワクチン集団接種会場の様子

今後の定例会日程予定表

区分	会議名	開催年月日	曜日	会期 (休会を除く日数)
9月定例会	議会運営委員会	令和3年8月30日	月	
	開会	令和3年9月7日	火	8日
	閉会	令和3年9月16日	木	

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は9月7日開会予定です。6月定例本会議の傍聴者は3人でした。

總務産業常任委員会
委員長齊藤北林伊藤佐藤武石萩野河村伊藤敏夫
委員副委員長
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

議員の任期は4年ですが、議員全員で構成する総務産業常任委員会の正副委員長の任期は2年、議会運営委員と広報編集委員の任期は関係条例により2年の任期となつております。

議員改選後2年が経過し、委員の構成替えが行われました。新しい構成は次のとおりです。

任期は、令和5年4月30日までです。



總務產業常任委員會

議會運營委員會		廣報編集委員會		委員長	
委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長
同	同	同	同	同	同
員	員	員	員	員	員
佐藤	伊藤	河村	北林	萩野	伊藤
齊藤	佐藤	河村	北林	芳紀	秀明
鉄子	真二	良滿	義高	真二	秀明
	秀明			辰久	芳紀
	真二			良滿	真二



広報編集委員会



議會運營委員會

編集委員
委員長
北林村河伊藤藤佐齊藤
義高満良秀真鉄子二明

今まで少なかつたコロナウイルス感染が、最近は県内でもクラスターが発生して、一日10人以上の感染者が発表される日が増えてきました。幸いにも、村での感染報告はありませんが、県境を越えての外出を控え感染しないように注意しましょう。

村では、これまで65歳以上のワクチン接種が終わり、これから64歳以下の接種が始まります。心配された副反応も、熱が出た方もおられたようですが、大事に至らなかつたようです。これ以上、感染拡大しないことを願うばかりです。

広報編集委員も新しくなり、1回目の発行となりますが、これからも皆さんに親しまれ、読まれるような広報になるよう頑張つていい겠습니다。(北林 記)

編集後記